

平成22年度一般会計予算は

241億4,000万円

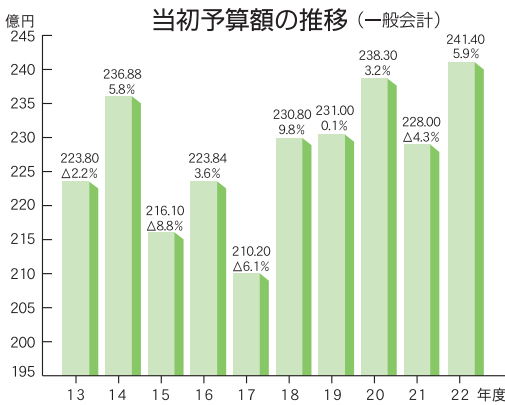
(前年度当初比5.9%増)



3月定例会初日の様子

3月定例会には、市長提出議案25件、議員提出議案3件が提出され、すべてを原案のとおり可決・承認しました。

主な議案の内容と採決の結果は次のとおりです。



その主なものとして、福祉施策では、地域における支え合いの体制づくりを目指した安心生活創造事業を推進するとともに生活・介護支援サポートー養成事業を実施します。保健対策では、一定年齢の方を対象とした女性特有のがん検診の無料化、肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を行います。

当初予算

福祉施策の充実強化、観光施策の推進など

○平成22年度行田市一般会計予算(原案可決)

平成22年度予算は、引き続き財政健全化を市政運営の最重要課題に揚げ、真に必要な事業に予算を重点配分し、各種事業が実施されます。

教育施策では少人数学級編制事業や英語教育活動を継続して行うほか、泉小学校及び荒木小学校の屋内運動場耐震補強工事や校舎外部改修工事等、教育学習環境の向上を図ります。

産業振興では行田在来青大豆普及事業をはじめブランド米の検討など地産地消の推進体制の整備を図るとともに、忍城を舞台にした歴史小説「のぼうの城」の映画化に伴う各種観光施策を推進します。

また、環境対策の新たな取り組みとして住宅用太陽光発電システム設置補助制度の創設。その他、長年の懸案であった南大通線の全線開通に向けた道路改良工事を実施します。

特別会計の合計額は162億円余

○平成22年度の各種特別会計予算(全て原案可決)

国民健康保険事業費特別会計を含む7特別会計の平成22年度予算は合計で162億3721万2000円です。

(単位:千円)

会計名	予算額	対前年増減額	増減率%
国保	8,632,090	109,321	1.3
下水道	2,189,766	△837,023	△27.7
交通災害共済	24,870	589	2.4
老人保健	3,500	△10,783	△75.5
長野土地画整理	—	△124,608	皆減
介護保険	4,585,411	98,456	2.2
南河原地区簡易水道	132,518	△569	△0.4
後期高齢者医療	669,057	△118	△0.0
合計	16,237,212	△764,735	△4.5

条例 長野土地画整理事業の完了

○行田市特別会計条例の一部を改正する等の条例 (原案可決)

長野土地画整理事業については、平成21年度をもって当該事業が完了するため、条例の一部を改正し、併せて行田市計画事業長野土地画整理事業施行規程を廃止するものです。

意見書 意見書を関係機関に送付

○「非核日本宣言」を求める意見書(原案可決)
国及び政府が、「核兵器廃絶